

東海道新幹線N700A 客室蛍光灯LED化について

東海道新幹線の最新車両「N700A」について、平成28年度新製車両より、客室蛍光灯の全てをLED化することといたしましたのでお知らせします。

1. LED化によるメリット（現行の蛍光灯照明との比較）

- ・消費電力が3割以上低減される見込みのため、一編成あたり年間のCO₂発生量を約25t削減できます。
- ・長寿命化により、車両の使用期間中におけるライト部（従来の蛍光灯にあたる部分）の交換が不要となる見込みのため、メンテナンスコストの削減につながります。

2. 車内のイメージ



蛍光灯照明（現行）



LED照明

※十分な明るさを確保しながら、CO₂やメンテナンスコストの削減が可能。

3. 対象編成

G26編成～
（平成28年度新製車両より搭載）



LEDの一例

4. その他

- ・この他、N700A車両では、トイレと洗面所設備の照明にLEDを採用し、調光機能を持たせることで省エネを図っています。